

平成28年度

洛中小学校の教育

学校教育目標

夢に向かって挑戦し、粘り強く頑張る子の育成

めざす学校

夢いっぱい、笑顔いっぱいの学校

めざす子ども像

- ・めあてをもち、自ら考えて行動する子
- ・心身ともにたくましく元気な子
- ・やさしく思いやりがある子



平成28年度の主な行事予定

前期 4/8(金) ~10/7(金)

- 4/ 8(金) 着任式・前期始業式・入学式
4/15(金) 6年授業参観・懇談会
4/18(月) 1~5年授業参観・懇談会
4/21(木) 22(金) 6年修学旅行
5/20(金) 1年生を迎える会・PTA総会
5/27(金) 全校遠足(予備日6/3)
6/ 5(日) 日曜参観・引き渡し訓練
6/ 6(月) 代休日
7/12(火) ~15(金) 5年長期宿泊学習(若狭)
7/20(水) 授業参観・懇談会
7/22(金) ~8/24(水) 夏休み
8/ 1(月) 全校登校日・着衣泳体験
9/ 6(火) 午後参観
9/24(土) ~26(月) 4年野外活動(みさきの家)
9/29(木) ~10/5(水) 個人懇談会
10/7(金) 前期終業式

後期 10/11(火) ~3/24(金)

- 10/11(火) 後期始業式
10/15(土) 運動会(予備日10/19)
10/17(月) 代休日
11/15(火) 学習発表会
12/ 6(火) マラソン大会(予備日12/13)
12/ 9(金) 研究発表会
12/20(火) 授業参観・懇談会
12/23(金) ~1/5(木) 冬休み
1/18(水) ~24(火) 個人懇談会
2/23(木) 授業参観・懇談会
3/ 3(金) 6年生を送る会・PTA総会
3/23(木) 卒業証書授与式
3/24(金) 修了式
3/25(土) ~ 春休み

1. すべての子に学びを保障します

● 児童の実態、課題をふまえた、基礎的・基本的な知識・技能の定着

- ・ 帯時間の活用…1・5時間目の始業前の10分間、漢字や計算の練習をします。
- ・ 洛中検定の実施…当該学年の漢字・計算の力が定着しているか、検定をします。

● 指導形態を工夫

- ・ チームティーチング授業…複数の教師が連携・協力して授業を行います。
- ・ 教科担任制授業…高学年を中心に、特定の教科を担当教員が受け持って授業を進めます。



● 各種テストでの実態をふまえた取組

- ・ 単元テストやミニテストを適宜行い、学習した内容が定着しているか自分で振り返るようにします。また、間違ったところは必ず直しをして家に持ち帰ります。
- ・ 全国学力学習状況調査や全市学力定着テスト、ジョイントプログラムなどのテストの結果をふまえ、実態に応じた指導を進めます。

● 家庭学習の定着

- ・ 毎月16日を「ノーテレビ・ノーゲーム・読書デー」とし、その日はテレビやゲームを見ないで読書をするようにしています。その記録を「家読（うちどく）カード」に記入し、お家人から一言書いてもらって翌日提出するようにしています。
- ・ 家庭学習は、学年×15分（例：6年生の場合、90分）を目安とし、集中して毎日するようにします。

内 容	こばと	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
音読（音読カードに記入し、お家の人のサインをもらいます。）		○	○	○	○	○	○
国語（漢字の学習・ドリル・プリントなど）		○	○	○	○	○	○
算数（計算ドリル・プリントなど）		○	○	○	○	○	○
自学自習（学習の予習・復習や興味がある内容を自分で決めて取り組みます。）					○	○	○
学習に応じた課題（意味調べ・はがき新聞・インタビュー・読書など）	○	○	○	○	○	○	○

評価のポイント

- お子さんは、学校の勉強がよくわかっていますか。
- お子さんは、人の話をしっかり聞いたり、発表したりしていますか。
- お子さんは、すすんで家庭学習を行っていますか。



よりよい学習をすすめるための 心がまえ

持ち物	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> ふで箱の中に入れるものは次のとおりです。 けずった鉛筆5本（Bか2Bか4BかHB）、赤鉛筆（赤ペン）1本、消しゴム、定規、名前ペン ※色ペンは、必要ならあと1本まで<input type="checkbox"/> お道具箱の中に入れるものは次のとおりです。整理整とんを心がけます。 のり、はさみ、クーピー（色鉛筆）、各学年で指定されたもの 算数科で学習した後は、30cmものさし、三角定規2種、分度器、コンパス<input type="checkbox"/> 本かばんの中に入れるものは次のとおりです。 読書ノート、読書する本 ※辞書は、自分のロッカーに入れます。<input type="checkbox"/> 自分の持ち物には、全て名前を書きます。<input type="checkbox"/> かばんやふで箱にかざりをつけません。<input type="checkbox"/> 学習に必要なものは持ってきません。<input type="checkbox"/> 授業に必要な教科書・ノート・文具・道具・服装や給食セットなどをきちんと用意します。（予定表を見て、忘れ物をしないように十分気を付ける。）
始業	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 運動場や特別教室への移動は、すばやく、静かに、整然と行います。<input type="checkbox"/> 時計を見て、席にすわります。
授業中	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 正しい姿勢ですわります。 (背筋を伸ばす。両足を床につける。頬杖をつかない。椅子の足は浮かせない。)<input type="checkbox"/> 友達は『～さん』で呼びます。<input type="checkbox"/> 挙手のときは、手をまっすぐ上にあげ、指名を受けたら「はい」と返事してすばやく立ちます。<input type="checkbox"/> 課題が終わったら、自分の席にすわって読書するなどして静かに待ちます。
聞く	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 友達や先生の方を向いて、最後までしっかりと聞きます。<input type="checkbox"/> 思いついたことを口にして、友達や先生の話をさえぎらないようにします。<input type="checkbox"/> 聞き方やたずね方のルールを守ります。
交流	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> ペアやグループに聞こえる声で話します。（大きい声で話さない。）<input type="checkbox"/> 友達の意見がわからないときは、わかるまでたずねます。<input type="checkbox"/> 友達と協力して意見や考えをよりよいものにしていきます。
発表	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 友達（先生）の方を向いて、全体に聞こえるように話します。<input type="checkbox"/> 良い姿勢で発表します。（もたれない。手をつかない。）<input type="checkbox"/> 語尾の「～です」「～ます」まで意識して話します。
書く	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 配布物（プリント・テストなど）には必ず名前を書きます。<input type="checkbox"/> ノートは、板書を手がかりにしながらいねいに書きます。<input type="checkbox"/> 指定された時間内に、指定された内容を書きます。
ファイリング	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 貼る、綴じる、ケースに入れるなど、指定された方法で学習プリント（資料）を整理します。
休み時間	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 用事やトイレは、始業前・休み時間にすませます。<input type="checkbox"/> 次の時間の教科書やノート、準備物を机の上に準備してから休けいします。<input type="checkbox"/> チャイムの合図で、次の活動（授業や清掃など）を始めます。
その他	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 席を離れるときは、いすを机の中に入れます。<input type="checkbox"/> 体育などの着替えで脱いだ衣服は、きちんとたたみます。（更衣室では、袋に入れる。）<input type="checkbox"/> 消しゴムのカスや紙の切れ端などをむやみに足もとに落としません。

2. 主体的、共同的に学ぶ力を育てます

● 「聴き合う」「伝え合う」「学び合う」力を高める授業づくり

- ① 児童が考えたくなる課題（問題）を設定します。
 - ・今までに学んだことを活用しなければ解決することができない「わかりそうでわからない」課題を学習問題とし、児童が夢中になって解決方法を考える授業をめざします。
 - ・身の回りの「不思議だな」「どうしてかな」「どうなっているのかな」と気になる課題、生活を見つめ直して見えてきた課題などを学習問題とし、学びを実生活に生かすことができるようとする授業をめざします。
- ② 共同的な学びを構築できるよう、ペア学習やグループ学習を取り入れます。
 - ・1・2年生は二人組のペア学習、3年生以上は男女混合四人組のグループ学習を授業に取り入れ、全ての児童が学びに参加できるようにします。
 - ・友達の考え方や思いを、日常的に「聴き合う関係」を築きます。



● 英語活動（1～4年）・外国語活動（5・6年）の充実



- ・外国語に慣れ親しみながら、外国語を用いて積極的に人と関わろうとする子、相手の話をよく聞き、思いを受け止めようとする子を育てます。
- ・朝や給食、掃除の時間に英語で挨拶をしたり英語の歌を放送したりし、日常的に英語に触れるようにします。図書館には英語の絵本も配架しています。

● 読書活動の充実

- ・朝の読書タイムなどに読んだ本は、読書ノートに記録します。
- ・毎週金曜日のおはようタイムには、お話玉手箱の会による読み語りを聞きます。

● 地域に学ぶ、生活科・たけのこやま学習（総合的な学習に時間）の充実

- ・問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てます。
- ・地域の良さ・伝統文化・歴史にふれる学習や商店街で販売体験などを通して、地域に誇りをもち、地域をもっと好きになる子を育てます。
- ・ゲストティーチャーとして地域の方に関わっていただくことで、人の出会いの中から学ぶ姿勢や人とのよりよい関わり方を考える力を育てます。

評価のポイント

- お子さんは、友達とのペア・グループ学習を通して学び合っていますか。
- お子さんは、外国語活動を楽しんでいますか。
- お子さんは、地域学習や体験学習に積極的に取り組んでいますか。

3. 溫かい人間関係を築きます

● 道徳教育の推進

- ・学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養います。



● 人権教育の推進

- ・人権問題についての正しい認識と理解を深め、あらゆる人権問題の解決をめざして人権に関わる学習を進めます。

● 安心感・信頼感がある学級づくり

- ・何でも話したり相談したりできる温かい学級づくりを進めます。
- ・いじめ、仲間はずれは絶対に許しません。
- ・子ども達の話をよく聞き、どんなときでも真正面から向き合うとともに、「認め合う友達関係」をつくります。

● 縦割り活動の充実

- ・縦割り活動を充実させ、下級生に対する思いやり、上級生に対する尊敬の心を育みます。
- ・年度初めに1～6年生で構成された縦割りグループを作ります。
- ・全校遠足のオリエンテーション、夏休みの全校登校日でのカレーライスづくり、運動会の縦割り種目、ゲーム集会など、縦割りグループで活動を行います。
- ・毎週月曜日を「縦割り掃除」とし、上級生が下級生に掃除の仕方を教えます。
- ・毎月1回、「わくわくランチ（縦割り給食）」を行います。その日の「ジャンボ遊び」は、縦割りグループで遊びます。

● 挨拶と清掃指導の徹底

- ・いつでも、だれに対しても、気持ちの良いあいさつができるよう、徹底します。
- ・職員室に入るときは、入り口で、名前と要件をはっきりと言うようにします。
- ・月に1回「ハッピーおはよう週間」を設定し、当番クラスが登校時に玄関であいさつ運動を行います。
- ・決められた掃除場所を、掃除時間内に、友達と協力しながら清掃します。

評価のポイント

- お子さんは、友達を大切にしていますか。
- お子さんは、気持ちの良いあいさつができていますか。
- お子さんは、場に応じた言葉遣いができるようになっていますか。

4. 自分の健康と安全を守る力をつけています

● 体育科授業や遊びを通した体力向上

- ・天気の良い日には、運動場に出て外遊びをするよう働きかけます。
- ・毎週水曜日の昼休みを「ジャンボ遊び」とし、普段よりも長い35分間、クラスや縦割りグループで決めた遊びを全員でします。



● 「早寝・早起き・朝ごはん」など、望ましい生活習慣の確立

- ・毎月10日を「保健の日」とし、保健によりによる健康や生活習慣に関する学級指導を行います。
- ・給食後の歯磨きを継続します。また、強い歯をつくるために、毎週金曜日の掃除時間終了後（原則）にフッ化物洗口を行います。
- ・年間2回（5月の連休明け、夏休み明け）、生活調べを実施し、睡眠時間や食事、排せつなどについて振り返りをします。

● 子どもたちの食に関する正しい知識の習得と望ましい食習慣の確立

- ・毎月5日を「給食の日」とし、給食によりによる学級指導を行います。
- ・栄養教諭、京都食育キャラバン隊による、学年に応じた授業や給食指導を行い、食育を推進します。
- ・長期休業（夏休み、冬休み）の家庭学習として、食事づくりのお手伝いや調理を行い、毎日の食事に関する興味・関心をもつことができるようになります。

● 自らの身を守ることができる子の育成、地域ぐるみの学校安全の推進

- ・毎月15日を「安全の日」とし、安全ノートを活用して学級指導を行います。
- ・避難訓練を充実させ、大災害・大震災に備えた学習を行います。

● 様々な体験活動、スポーツ、部活動などを通した規範意識と社会性の育成

- ・ルールを守り助け合って運動したり、場や用具の安全に気を配ったりできる子を育てます。

評価のポイント

- お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけていますか。
- お子さんは、「食べること」に関心をもち、楽しく好き嫌いなく食事をしていますか。
- お子さんは、安全に気を付けて行動していますか。

5. 「どの子も主人公」の学校をめざします

● 子ども達の発想を生かした取組

- ・各教室では、子どもが考え、話し合い、決定する場面を充実させ、自分たちで決めたことを実行し、成功体験や結果をしっかりと受け止めたりする経験を積むようにします。
- ・代表委員会を活性化させ、児童の自治的活動を支援します。
- ・5・6年生による委員会活動では、当番活動だけでなく、全校児童が楽しめ、学校生活が充実するような企画をするなど、様々な取組を進めることができます。
- ・4年生以上によるクラブ活動では、異年齢集団の交流を深め、集団の一員として共通の興味・関心を自主的に追求することができるようになります。



● 日常の学びを土台にした行事の充実

- ・子どもと一緒によりよい行事づくりをめざし、個人と集団を育てます。
- ・行事を機に取組の目標を立て、「なりたい自分」を思い描くようにします。
- ・目標に向けてあきらめず、粘り強く努力し、満足感や達成感を味わえるように支援します。
- ・結果だけでなく、取組の過程についての振り返りを大切にし、さらなる頑張りのエネルギーとなるようにします。



評価のポイント

- お子さんは、学級に安心感をもち、生き生きと登校することができますか。
- お子さんは、児童会の活動やたてわり活動を楽しんでいますか。
- お子さんは、行事にすすんで取り組んでいますか。

6. 学校・社会のきまりを守る態度を育てます

● 学習規律、規範意識の育成

- ・学校でも、学校外でも、「良いこと」「絶対にしてはいけないこと」があります。全教職員が同じ目線で児童を見て指導します。
- ・「きまりややくそくは、みんなが気持ちよく生活するためにある」ということを学年に応じて教えていきます。(以下に示したものは、今年度の重点項目です。)

チェック

まもろう 洛中10か条
～H28年度「みんなのやくそく」より～

第1条 友達や先生、地域の人にあいさつをしよう。

第2条 お互いに気持ちの良い言葉づかいをしよう。

第3条 寄り道をしないで、通学路を守って登下校しよう。

第4条 廊下や階段では、静かに右側を歩こう。

第5条 運動場での遊び場所、遊具やボールの使い方の約束を守ろう。

第6条 みんなで力を合わせて、時間内に掃除をしよう。

第7条 宿題などの家庭での学習を毎日しよう。

第8条 自転車に乗るときは、交通ルールを守って安全に乗ろう。

第9条 遊びに行くときは、だれと、どこへ行き、いつ帰るのかを家の人に知らせてから出かけよう。

第10条 人のものをとったりかくしたりすること、お金の貸し借りやおごり合いは絶対にしない。



評価のポイント

- お子さんは、日ごろから「きまり」を大切にしていますか。
- お子さんは、良いことと悪いことの判断をして行動することを心がけていますか。